

## 転がり軸受の呼び番号

## Rolling bearings—Designation

1. **適用範囲** この規格は、JIS B 1512 に規定する主要寸法をもつ転がり軸受（以下、軸受という。）のうち、一般に用いられる軸受の呼び番号について規定する。

**備考** この規格の引用規格を、次に示す。

**JIS B 0104** 転がり軸受用語

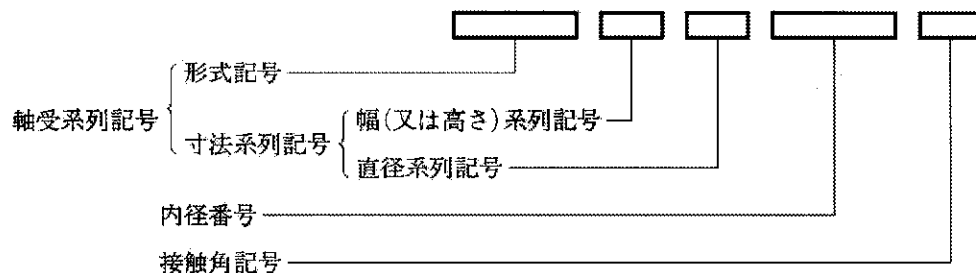
**JIS B 1512** 転がり軸受の主要寸法

**JIS B 1514** 転がり軸受の精度

**JIS B 1520** 転がり軸受のラジアル内部すきま

2. **用語の定義** この規格で用いる主な用語の定義は、JIS B 0104 による。

3. **呼び番号の構成** 呼び番号は、基本番号及び補助記号からなり、基本番号の構成は、次による。補助記号は、受渡当事者間の協定によって、基本番号の前後に付けることができる。



#### 4. 基本番号

4.1 **軸受系列記号** 軸受系列記号は、形式記号及び寸法系列記号からなり、一般に用いられる軸受系列記号を付表 1 に示す。

4.2 **形式記号** 軸受の形式を示す記号で、1 字のアラビア数字又は 1 字以上のラテン文字からなる。

なお、寸法系列が 22 及び 23 の自動調心玉軸受では、形式記号が、慣習的に省略されている。

4.3 **寸法系列記号** 寸法系列記号は、幅系列記号及び直径系列記号の 2 字のアラビア数字からなる。

なお、幅系列 0 又は 1 の深溝玉軸受、アンギュラ玉軸受及び円筒ころ軸受では、幅系列記号が慣習的に省略されることがある。

**備考** 円すいころ軸受の寸法系列 22C、23C 又は 03D のラテン文字 C 又は D は、呼び番号の構成上、接触角記号として取り扱う。

**4.4 内径番号** 内径番号は、付表 2 による。ただし、複式平面座形スラスト玉軸受の内径番号は、同じ直径系列で同じ呼び外径をもつ単式平面座形スラスト玉軸受の内径番号と同一とする。

**4.5 接触角記号** 接触角記号は、表 1 による。

**表 1 接触角記号**

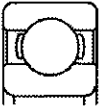
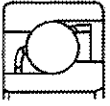
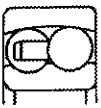
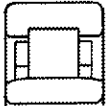
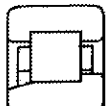
軸受の形式	呼び接触角	接触角記号
単列アンギュラ玉軸受	10° を超え 22° 以下	C
	22° を超え 32° 以下	A <sup>(1)</sup>
	32° を超え 45° 以下	B
円すいころ軸受	17° を超え 24° 以下	C
	24° を超え 32° 以下	D

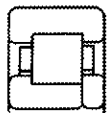
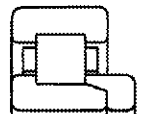
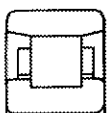
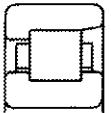
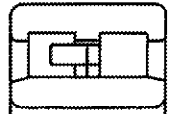
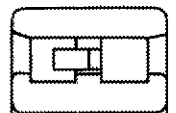
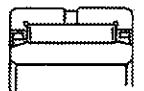
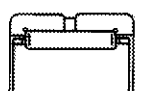
注<sup>(1)</sup> 省略することができる。


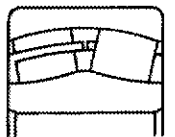
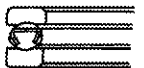
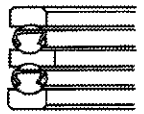
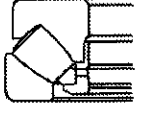
**5. 補助記号** 補助記号は、付表 3 による。

なお、保持器、封入グリース、材料、熱処理などの仕様を示す補助記号は、受渡当事者間の協定による。

**付表 1 軸受系列記号**

軸受の形式		断面図	形式記号	寸法系列記号	軸受系列記号
深溝玉軸受	単列 入れ溝なし 非分離形		6	17	67
				18	68
				19	69
				10	60
				02	62
				03	63
				04	64
アンギュラ玉軸受	単列 非分離形		7	19	79
				10	70
				02	72
				03	73
				04	74
自動調心玉軸受	複列 非分離形 外輪軌道球面		1	02	12
				03	13
				22	22
				23	23
円筒ころ軸受	単列 外輪両つば付き 内輪つばなし		NU	10	NU10
				02	NU2
				22	NU22
				03	NU3
				23	NU23
				04	NU4
	単列 外輪両つば付き 内輪片つば付き		NJ	02	NJ2
				22	NJ22
				03	NJ3
				23	NJ23
				04	NJ4

軸受の形式		断面図	形式記号	寸法系列 記号	軸 受 系 列 記号
	単列 外輪両つば付き 内輪片つば付き 内輪つば輪付き		NUP	02	NUP2
				22	NUP22
				03	NUP3
				23	NUP23
				04	NUP4
	単列 外輪両つば付き 内輪片つば付き L 形つば輪付き		NH	02	NH2
				22	NH22
				03	NH3
				23	NH23
				04	NH4
	単列 外輪つばなし 内輪両つば付き		N	10	N10
				02	N2
				22	N22
				03	N3
				23	N23
			04	N4	
円筒ころ軸受	単列 外輪片つば付き 内輪両つば付き		NF	10	NF10
				02	NF2
				22	NF22
				03	NF3
				23	NF23
				04	NF4
	複列 外輪両つば付き 内輪つばなし		NNU	49	NNU49
複列 外輪つばなし 内輪両つば付き		NN	30	NN30	
ソリッド形 針状ころ軸受	内輪付き 外輪両つば付き		NA	48	NA48
				49	NA49
				59	NA59
				69	NA69
	内輪なし 外輪両つば付き		RNA	—	RNA48 <sup>(2)</sup>
					RNA49 <sup>(2)</sup>
					RNA59 <sup>(2)</sup>
				RNA69 <sup>(2)</sup>	

軸受の形式		断面図	形式記号	寸法系列 記号	軸 受 系 列 記号
円すいころ軸受	単列 分離形		3	29	329
				20	320
				30	330
				31	331
				02	302
				22	322
				22C	322C
				32	332
				03	303
				03D	303D
				13	313
				23	323
				23C	323C
自動調心ころ軸受	複列 非分離形 外輪軌道球面		2	39	239
				30	230
				40	240
				41	241
				31	231
				22	222
				32	232
				03	213 <sup>(*)</sup>
				23	223
単式スラスト 玉軸受	平面座形 分離形		5	11	511
				12	512
				13	513
				14	514
複式スラスト 玉軸受	平面座形 分離形		5	22	522
				23	523
				24	524
スラスト自動調心 ころ軸受	平面座形 単式 分離形 ハウジング軌道 盤軌道球面		2	92	292
				93	293
				94	294

注<sup>(\*)</sup> 軸受系列NA48, NA49, NA59及びNA69の軸受から内輪を除いたサブユニットの系列記号である。

<sup>(\*)</sup> 寸法系列からは、203 となるが、慣習的に 213 となっている。

付表 2 内径番号

呼び軸受内径 (mm)	内径番号	呼び軸受内径 (mm)	内径番号	呼び軸受内径 (mm)	内径番号
0.6	/0.6 <sup>(*)</sup>	75	15	480	96
1	1	80	16	500	/500
1.5	/1.5 <sup>(*)</sup>	85	17	530	/530
2	2	90	18	560	/560
2.5	/2.5 <sup>(*)</sup>	95	19	600	/600
3	3	100	20	630	/630

呼び軸受内径 (mm)	内径番号	呼び軸受内径 (mm)	内径番号	呼び軸受内径 (mm)	内径番号
4	4	105	21	670	/670
5	5	110	22	710	/710
6	6	120	24	750	/750
7	7	130	26	800	/800
8	8	140	28	850	/850
9	9	150	30	900	/900
10	00	160	32	950	/950
12	01	170	34	1 000	/1000
15	02	180	36	1 060	/1060
17	03	190	38	1 120	/1120
20	04	200	40	1 180	/1180
22	/22	220	44	1 250	/1250
25	05	240	48	1 320	/1320
28	/28	260	52	1 400	/1400
30	06	280	56	1 500	/1500
32	/32	300	60	1 600	/1600
35	07	320	64	1 700	/1700
40	08	340	68	1 800	/1800
45	09	360	72	1 900	/1900
50	10	380	76	2 000	/2000
55	11	400	80	2 120	/2120
60	12	420	84	2 410	/2240
65	13	440	88	2 360	/2360
70	14	460	92	2 500	/2500

注(\*) 他の記号を用いることができる。

付表 3 補助記号

仕様	内容又は区分	補助記号
内部寸法	主要寸法及びサブユニットの寸法が ISO 355 に一致するもの	J3(*)
シール・シールド	両シール付き	UU(*)
	片シール付き	U(*)
	両シールド付き	ZZ(*)
	片シールド付き	Z(*)
軌道輪形状	内輪円筒穴	なし
	フランジ付き	F(*)
	内輪テーパ穴 (基準テーパ比 $\frac{1}{12}$ )	K
	内輪テーパ穴 (基準テーパ比 $\frac{1}{30}$ )	K30
	輪溝付き	N
	止め輪付き	NR
軸受の組合せ	背面組合せ	DB
	正面組合せ	DF
	並列組合せ	DT
ラジアル内部すきま(*)	C2 すきま	C2

仕様	内容又は区分	補助記号
	CN すきま	CN <sup>(f)</sup>
	C3 すきま	C3
	C4 すきま	C4
	C5 すきま	C5
精度等級 <sup>(g)</sup>	0 級	なし
	6X 級	P6X
	6 級	P6
	5 級	P5
	4 級	P4
	2 級	P2

注<sup>(f)</sup> JIS B 1520 参照

<sup>(g)</sup> JIS B 1514 参照

## 参考 呼び番号の例

この参考は、呼び番号の一例を示すものであって、規定の一部ではない。

- 例1. 6204**
- 軸受系列記号(幅系列0) ————— **62**
- 直径系列2の深溝玉軸受) ————— **04**
- 内径番号(呼び軸受内径20 mm) —————
- 例2. F684C2P6**
- 軌道輪形状記号(フランジ付き) ————— **F**
- 軸受系列記号(幅系列1) ————— **68**
- 直径系列8の深溝玉軸受) ————— **4**
- 内径番号(呼び軸受内径4 mm) ————— **C2**
- 例3. ラジアル内部すきま記号(C2すきま)** ————— **P6**
- 精度等級記号(6級) —————
- 例4. 6203ZZ**
- 軸受系列記号(幅系列0) ————— **62**
- 直径系列2の深溝玉軸受) ————— **03**
- 内径番号(呼び軸受内径17 mm) ————— **ZZ**
- シールド記号(両シールド付き) —————
- 例5. 6306NR**
- 軸受系列記号(幅系列0) ————— **63**
- 直径系列3の深溝玉軸受) ————— **06**
- 内径番号(呼び軸受内径30 mm) ————— **NR**
- 軌道輪形状記号(止め輪付き) —————
- 7210CDTP5**
- 軸受系列記号(幅系列記号0) ————— **72**
- 直径系列2のアンギュラ玉軸受) ————— **10**
- 内径番号(呼び軸受内径50 mm) ————— **C**
- 接触角記号(呼び接触10° を超え22° 以下) ————— **DT**
- 組合せ記号(並列組合せ) ————— **P5**
- 精度等級記号(5級) —————

**例 6. NU318C3P6**

軸受系列記号(幅系列0  
直径系列3の円筒ころ軸受) ————— **NU3** **18** **C3** **P6**  
内径番号(呼び軸受内径90 mm) —————  
ラジアル内部すきま記号(C3すきま) —————  
精度等級記号(6級) —————

**例 7. 32007J3P6X**

軸受系列記号(幅系列2  
直径系列0の円すいころ軸受) ————— **320** **07** **J3** **P6X**  
内径番号(呼び軸受内径35 mm) —————  
主要寸法及びサブユニットの寸法がISO 355  
の規格に一致することを示す記号 —————  
精度等級記号(6X級) —————

**例 9. 232/500KC4**

軸受系列記号(幅系列3  
直径系列2の自動調心ころ軸受) ————— **232** **/500** **K** **C4**  
内径番号(呼び軸受内径500 mm) —————  
軌道輪形状記号(基準テーパ比 $\frac{1}{12}$ のテーパ穴) —————  
ラジアル内部すきま記号(C4すきま) —————

**51215**

軸受系列記号(高さ系列1  
直径系列2の単式平面座スラスト玉軸受) ————— **512** **15**  
内径番号(呼び軸受内径75 mm) —————

---

**関連規格：**ISO 355：1977 Rolling bearings—Metric tapered roller bearings—Boundary dimensions and series designations



社団法人 日本ベアリング工業会 技術部会  
主要寸法及び呼び番号分科会 構成表

	氏名	所属
(主査)	平 田 幸 雄	日本精工株式会社
(委員)	浅 野 光 一	NTN 株式会社
	石 田 靖 孝	日本精工株式会社
	小 津 秀 夫	光洋精工株式会社
	清 水 信 一	株式会社不二越
	鳥 山 直	ミネベア株式会社
	長 尾 好 清	NTN 株式会社
	原 健 彦	日本トムソン株式会社
(関係者)	青 木 保 雄	東京大学名誉教授
(事務局)	喜 井 武 司	社団法人ベアリング工業会

機械要素部会 転がり軸受専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岡 本 純 三	千葉大学工学部
	青 木 保 雄	東京大学名誉教授
	吉 田 岑 男	財団法人日本軸受検査協会
	石 神 民 雄	工業技術院計量研究所
	吉 岡 武 雄	工業技術院機械技術研究所
	竹田原 昇 司	工業技術院標準部
	伊 藤 勝 利	社団法人日本自動車工業会
	田 仁 哲	社団法人日本工作機械工業会
	赤 嶺 淳 一	社団法人日本電機工業会
	丸 山 勝	株式会社荏原製作所
	北 尾 吉 延	社団法人日本航空宇宙工業会
	喜 井 武 司	社団法人日本ベアリング工業会
	桑 田 浩 志	トヨタ自動車株式会社
	平 田 幸 雄	日本精工株式会社
	日紫喜 基 久	株式会社天辻鋼球製作所
	原 健 彦	日本トムソン株式会社
	清 水 信 一	株式会社不二越
	小 津 秀 夫	光洋精工株式会社
	浅 野 光 一	NTN 株式会社
	石 神 博	株式会社大泉工場
	亀 井 一 雄	日本ピローブロック製造株式会社
(事務局)	藤 田 富 男	工業技術院標準部